

聖霊降臨後第8主日特祷（特定13）

全能の神よ、御子イエス・キリストは飢えた人々を命のパンと御言葉とをもって養われました。天の恵みをもって新たにされた私たちが、平和を愛し、命のパンとまことの言葉とを、すべての人々と分かち合うことができますように。主は父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられます。**アーメン**

旧約聖書 コヘレトの言葉1章2、12－14、2章18－23節

1:2 コヘレトは言う。空の空／空の空、一切は空である。

12 私コヘレトは、エルサレムでイスラエルの王であった。13 天の下で起こるあらゆることを、知恵によって探究しようと心を尽くした。これは神が、人の子らに与えて労苦させるつらい務めであった。14 私は、太陽の下で行われるあらゆる業を見たが、やはり、すべては空であり、風を追うようなことであった。

2:18 私は、太陽の下でなされるあらゆる労苦をいとう。それは私の後を継ぐ者に引き渡されるだけだ。19 その者が知恵ある者か愚かな者か、誰が知ろう。太陽の下で私が知恵を尽くして労したすべての労苦をその者が支配する。これもまた空である。20 私は顧み、太陽の下でなされたすべての労苦に、心は絶望した。21 知恵と知識と才を尽くして労苦した人が、労苦しなかった人にその受ける分を譲らなければならない。これもまた空であり、大いにつらいことである。22 太陽の下でなされるすべての労苦と心労が、その人にとって何になるというのか。23 彼の一生は痛み、その務めは悩みである。夜も心は休まることがない。これもまた空である。

詩 編 第49篇1－12節

- 1 すべての民よ、これを聞け || 世に住むすべての者よ、耳を傾けよ
- 2 人の子は皆 || 豊かな者も、また貧しい者も共に
- 3 私の口は知恵を語り || 私の心は英知を思う
- 4 私は格言に耳を傾け || 琴を奏でて、その謎を解き明かそう
- 5 災いの日に、なぜ恐れることがあろうか || 私を追う者の悪に取り囲まれるとも
- 6 彼らは財宝を頼みとし || 富の力を誇る
- 7 しかし、人は兄弟を贖うことができない || 神に身代金を払うことはできない
- 8 魂の贖いの値はあまりに高く || とこしえに払い終えることはない
- 9 永遠に生きることができようか || 墓穴を見ずに済むであろうか
- 10 まことに人が見るのは、知恵ある者が死に、愚かな者や無知な者と共に滅び || 財宝

も他人に遺さなければならない、ということ

- 11 彼らが土地を自分の名で呼んでも || 墓がとこしえに彼らの家、代々に彼らの住まい
12 人間は栄華のうちにはとどまらず || 屠られる家畜に等しい

使徒書 コロサイの信徒への手紙 3章 1-11 節

3:1 あなたがたはキリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。そこでは、キリストが神の右の座に着いておられます。2 上にあるものを思いなさい。地上のものに思いを寄せてはなりません。3 あなたがたはすでに死んで、あなたがたの命は、キリストと共に神の内に隠されているからです。4 あなたがたの命であるキリストが現れるとき、あなたがたも、キリストと共に栄光に包まれて現れるでしょう。5 だから、地上の体に属するもの、すなわち、淫らな行い、汚れた行い、情欲、悪い欲望、および食欲を殺してしまいなさい。食欲は偶像礼拝にほかなりません。6 これらのことのために、神の怒りが不従順の子らの上に下るのです。7 あなたがたも、以前このようなものの中に生きていたときは、そのように歩んでいました。8 しかし今は、そのすべてを、すなわち、怒り、憤り、悪意、冒瀆、口から出る恥ずべき言葉を捨てなさい。9 互いに嘘をついてはなりません。古い人をその行いと共に脱ぎ捨て、10 新しい人を着なさい。新しい人は、造り主のかたちに従ってますます新たにされ、真の知識に達するのです。11 そこには、もはやギリシア人とユダヤ人、割礼のある者となない者、未開の人、スキタイ人、奴隷、自由人の違いはありません。キリストがすべてであり、すべてのものの内におられるのです。

福音書 ルカによる福音書 12章 13-21 節

12:13 群衆の一人が言った。「先生、私に遺産を分けてくれるように兄弟に言ってください。」14 イエスはその人に言われた。「誰が私を、あなたがたの裁判官や調停人に任命したのか。」15 そして、群衆に向かって言われた。「あらゆる食欲に気をつけ、用心しなさい。有り余るほどの物を持っていても、人の命は財産にはよらないからである。」16 そこで、イエスはたとえを話された。「ある金持ちの畑が豊作だった。17 金持ちは、『どうしよう。作物をしまっておく場所がない』と思い巡らし、18 やがて言った。『こうしよう。倉を壊し、もっと大きいのを建て、そこに穀物や蓄えを全部しまい込んで、19 自分の魂にこう言ってやるのだ。『魂よ、この先何年もの蓄えができたぞ。さあ安心して、食べて飲んで楽しめ。』』20 しかし、神はその人に言われた。『愚かな者よ、今夜、お前の魂は取り上げられる。お前が用意したものは、一体誰のものになるのか。』21 自分のために富を積んでも、神のために豊かにならない者はこのとおりだ。」